

取扱説明書

この度はセイコー ビートユニット BU10をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の際は本説明書をよくお読みいただき、正しい使い方でご使用くださいますようお願いいたします。お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するための重要な内容です。



禁止の行為です。



強制の行為です。

—以下の指示を必ず守ってください—

警告

この内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷の恐れがあります。



● 本機や電池を分解、修理、改造しない。



● 濡れた手で触らない。



● 雨などの水滴のかかる場所や水気のある場所（風呂場、洗面台など）で使用や保管をしない。



● 電池を火の中に入れてない。
● 指定の電池以外を使用しない。
● 針金などの異物を入れない。
● 本体に異物が入った場合はただちに使用を中止し、販売店に相談する。
● 不安定な所に置かない。
● 本機を故意に投げない、落とさない。
● 温度が極端に高い所（暖房機器の近く、発熱する機器の上、直射日光の当たった所、自動車内など）で使用や保管をしない。
● 湿度が極端に高い所で使用や保管をしない。



● 乳幼児のいたずらや取り扱いに注意する。
● 取り外した電池や電池蓋は乳幼児の手の届かない所に保管する。万一飲み込んだ場合は医師に相談する。
● 心臓の弱い方（疾患のある方）は使用しない。

注意

この内容を無視した取り扱いをすると、負傷や物的損害の恐れがあります。

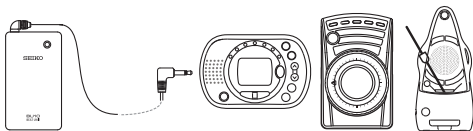


● スイッチや本体に大きな力を加えない。
● 新旧の電池や種類の異なる電池と一緒に使用しない。
● 電池の漏液には直接触れない。
● ほこりの多い所や振動の多い所で、使用や保管をしない。
● お手入れにシンナー・アルコールを使用しない。
● 本体を顔のそばや乳幼児のそばに置かない。
● 使用中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行なうこと。
① 製品の電源を切る。
② 電池を製品から取り外す。

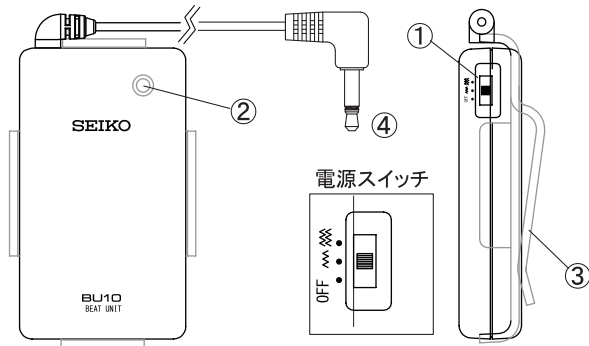


● 電池は2本を同時に交換し、(+) (-)を正しく装着する。
● 長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を外す。

本機は電子メトロノーム（別売り）と接続することにより、振動によりテンポを体感できるようにする製品です。ご使用方法は、【ご使用方法】の項目をご参照ください。

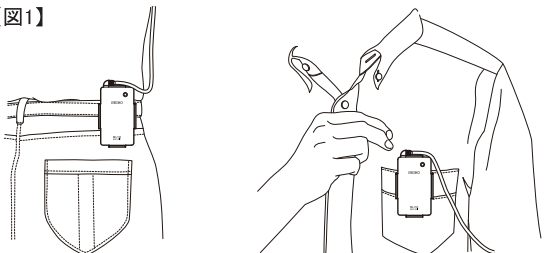


各部の名称



- ① 電源スイッチ（振動強さ切り替え兼用）
電源をオン/オフします。
電源スイッチは、振動の強さ切り替えも兼用しています。
☞ のポジションで弱い振動、☞ のポジションで強い振動に切り替わります。
- ② パワーインジケータ
電源オン（電源スイッチのポジションが ☞ または ☞ のポジション）時に赤色に点灯します。
- ③ クリップユニット
図1のように、ベルトや衣類等に固定するときに使用します。

【図1】



クリップユニットは、どちらの向きにも付けられます。

- ④ 入力プラグ（φ3.5mm）
電子メトロノームのイヤフォン端子へ接続します。

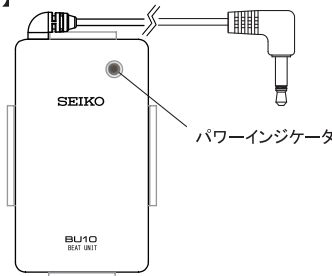
ご使用方法

【ご使用前のご注意】

- 本機は、φ3.5mmイヤホン端子を備えたセイコーの電子メトロノームとの接続を前提としておりますので、セイコー製品以外で使用する場合は動作保証はいたしかねます。
- ご使用前に、【電池交換のしかた】をご参照いただき、付属の電池を入れてください。付属の電池は、動作確認用のため寿命が短い場合があります。

- (1) 本機の電源スイッチをオン（☞ または ☞ のポジション）にします。図2のようにパワーインジケータが点灯します。

【図2】



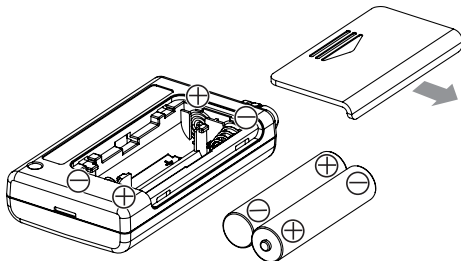
- (2) 本機の入力プラグを電子メトロノームのイヤフォン端子に接続します。
- (3) 接続する電子メトロノームの電源をオンします。
- (4) 接続した電子メトロノームの音量ボリュームを最大まで上げ、メトロノーム動作をスタートさせます。
- (5) 本機のバイブレーション動作が開始されます。お好みに応じて振動の強さを切替えてください。
- (6) バイブレーションを停止させたいときは、本機と接続した電子メトロノームの動作を停止させてから、本機の電源をオフにしてください。
- (7) ご使用後は本機の電源を必ずオフにして保管してください。

ご注意

- ※ 本機は精密機器です。故障の原因になりますので、落下などの衝撃を与えたり濡らしたりしないでください。
- ※ 本機は、テンポ：1～300回/分まで対応しています。
- ※ 本機は、基準音の入力や早いテンポでのリズムが入力された場合、電池消費防止の為、数秒で動作を停止します。このような場合は、接続したメトロノームのテンポ設定を遅くするなど、本機が動作可能な設定（テンポ1～300回/分の範囲内）に変更してください。
- ※ 使用中に誤動作した場合は、本体の電池などお使いの電源をすべて取り外し、再度入れなおしてください。
- ※ クリップを挟んだベルトや衣類等からクリップを取り外す際は、無理に引張らないで下さい。怪我やクリップ部の破損の原因になります。
- ※ 動作中は肌に直接密着させないでください。
- ※ 本機をお使いにならない場合は、必ず電源をオフにしてください。電源を入れたまま、放置すると電池が消耗します。また、電源オンの状態で、本機の入力プラグを機器に接続しない状態にしておくと、外來ノイズ等により振動モーターが動作する場合があります。

電池交換のしかた

電池交換時期が近づいてくると、振動が弱くなり、振動に合わせてパワーインジケータが点滅します。このような状態になりましたら、お早めに電池を交換してください。



- (1) 電源をオフにします。
- (2) クリップユニットを取り外します。本機の裏側にある電池蓋を図のように外し、消耗した電池を2本とも取り出します。
- (3) 電池ボックス内の極性表示と同じ向きで、新しい2本の電池をセットして電池蓋を取り付けます。
- (4) 取り付けが完了したら、電源をオンにして正常に動作することを確認してください。
- ※ 本機には、単4形アルカリ電池と充電式の単4形ニッケル水素充電電池以外は使用できません。
- ※ 電池を入れるときは、電池ボックス内の極性表示に従い正しい向きに入れてください。
- ※ 種類の異なる電池を混ぜて使わないで下さい。
- ※ 使用済みの電池は地域の取り決めに従って廃棄してください。
- ※ 取りはずした電池や電池蓋は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は速やかに医師に相談してください。

製品仕様

- ・ テンポ動作範囲: 1～300回/分
- ・ 振動強さ調節: 2段階（弱/強）
- ・ ケーブル長さ: 140cm
- ・ 入力プラグ: φ3.5mm モノラル
- ・ 電源: 単4形アルカリ乾電池×2本
（充電式の単4形ニッケル水素充電電池にも対応）
- ・ 使用温度範囲: 5℃～40℃
- ・ 電池寿命: 下記ご使用条件の場合、約10時間
BU10の振動強さ：強
接続機器：SEIKO QUARTZ METRONOME SQ60
接続機器の動作設定：テンポ120 ビート0で連続動作
- ・ 外形寸法、重量: 40(W)×70(H)×15(D) mm
約65g（電池含む）

- ・ 付属品: クリップホルダー
単4形アルカリ乾電池2本（動作確認用）
取扱説明書

※ 仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります。